

## 前回定例会（平成21年3月4日）以降の原子力安全・保安院の動き

平成21年4月8日  
原子力安全・保安院

### 1. 柏崎刈羽原子力発電所7号機のタービン建屋の地震応答解析における耐震壁及び補助壁の取扱いの不適合について

保安院は、4月2日、東京電力から柏崎刈羽原子力発電所7号機のタービン建屋の地震応答解析における耐震壁及び補助壁の取扱いに不適合があったとの報告を受け、同社に対し再評価を行うとともに、原因の究明と再発防止対策の検討を行うよう指示しました。

これを踏まえ、4月6日、東京電力から再評価の結果などを取りまとめた中間報告書が提出され、保安院においてその内容を確認した結果、今回の不適合は7号機の耐震安全上問題となるものではないと判断しました。

今後、再発防止対策などについても報告を受け、引き続き厳正に確認してまいります。

### 2. 柏崎刈羽原子力発電所1号機原子炉建屋における火災に係る原因及び再発防止対策報告書について

保安院は、3月5日、東京電力に対し、柏崎刈羽原子力発電所1号機原子炉建屋において発生した火災に関し、嚴重注意を行うとともに原因究明と再発防止策の報告を指示しました。また、6日に本院及び柏崎刈羽検査官事務所の検査官による立入検査を実施しました。その後、3月19日、東京電力より、1号機において発生した火災の原因及び再発防止対策に係る報告書を受領しております。

保安院は、当該報告書について評価した結果、原因の推定及び再発防止対策は妥当と考えます。なお、保安院として、今後、東京電力が行う再発防止対策について、柏崎消防とも連携を図りながら、保安検査等を通じ確認していきます。

### 3. 中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所に関する安全性と健全性の柏崎市民説明会開催について

中越沖地震における柏崎刈羽原子力発電所に関する安全性と健全性の柏崎市民説明会を、柏崎市の要請を受けて、共催で3月7日～10日の間、計6回実施しました。

### 4. 柏崎刈羽原子力発電所1号機において平成10年に確認されたき裂に関する報告について

保安院は、3月13日、東京電力より社内調査の結果、平成10年に柏崎刈羽原子力発電所1号機の原子炉圧力容器計装ノズル※1のセーフエンド※2でき裂が確認され、補修工事を行ったことが確認されたとの報告を受けました。

これを受け、保安院は、東京電力に対して、当該部位の技術基準適合性の確認結果、当該き裂部位を削除した当時の措置等の内容、当該き裂に係る技術情報の提供、当時の不適合管理の実施状況について報告するよう求めました。

- ※1 原子炉圧力容器計装ノズル・・原子炉内の水位等を計測するための原子炉圧力容器に接続されているノズル(細い管)
- ※2 セーフエンド・・原子炉圧力容器(炭素鋼)と配管(ステンレス製)などの異材を接合(溶接)するような場合に、接合部に用いる短管

## 5. 設備健全性評価サブワーキンググループにおける検討について

保安院は、4月6日、設備健全性評価サブワーキンググループを開催し、柏崎刈羽原子力発電所6号機の燃料装荷後に行った制御棒関係の系統試験の結果、1号機で発見された不適合事象の検討評価の状況、1号機の地震応答解析の実施状況等について検討・審議を行いました。

## 6. 柏崎刈羽原子力発電所1号機、2号機、4号機及び5号機の建物・構築物に係る点検・評価の実施状況に対する立入検査及び専門家による現地調査について

保安院は東京電力より、柏崎刈羽原子力発電所1号機の設備健全性に係る点検・評価計画書(建物・構築物編)を平成20年7月18日に、2号機、4号機及び5号機の設備健全性に係る同計画書を平成20年9月18日に受領しております。

これを受け、保安院は、3月12日、1号機、2号機、4号機及び5号機の建物・構築物に係る点検・評価の実施状況に関する立入検査及び専門家による現地調査を実施しました。3月31日、第31回構造ワーキンググループに、構造上問題となるひび割れのないことを報告しました。

## <中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会の開催状況>

- 3月11日 構造ワーキンググループ(第30回)
- 17日 火災防護ワーキンググループ(第4回)
- 31日 構造ワーキンググループ(第31回)
- 4月 2日 地震・津波、地質・地盤合同ワーキンググループ(第29回)
- 6日 設備健全性評価サブワーキンググループ(第19回)

## <検査実績(3月5日～4月8日)>

保安検査 : 3月 2日～19日(平成20年度第4回保安検査)

以 上